

様式第4号(第5条関係)

令和6年4月2日

菊池市議会議員

水上 隆光

様

議員名

本藤 潔

令和5年度政務活動費収支報告書

菊池市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、次のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費

240,000 円

2 支出

(単位 円)

項目	金額	備考
会議研修費		
調査研究費	89,748	二本松市歴史観光施設視察研修
資料作成費		
資料購入費		
広報費	177,100	議会通信
広聴費		
人件費		
事務所費		
要請・陳情活動費		
合計	266,848	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額

0 円(支出が収入を上回る場合は0を記入)



領 収 証

No. 721312

令和6年1月23日

本 藤 様

現 金
小 切 手

金 額	¥	8	9	7	4	8
-----	---	---	---	---	---	---

収 入
印 紙

但し 1/6~17 研小参費用にて

組合同は17号文書の
非課税に該当する為、
印紙は不要です

上記の金額正に領収いたしました
登録番号 T433005002814

熊本県菊池市旭志川辺1875
菊池地域農業協同組合

	組 合 員
✓	員 外

内 訳

税抜金額 81,335

消費税額10% 8,133

不 課 税 280

(注) 領収目付・取扱者印のないもの
及び金額を訂正したものは無効
です

熊本県菊池市旭志川辺1875番地

熊本県農業協同組合

J A 菊池旅行センター

取扱者印



TEL 0968-23-2513

領 収 証

令和5年5月26日

本 藤 様

金 額 ¥ 177,100-

印 紙

但し 印刷代
上記のとおり領収致しました

印刷代	
消費税	
内 訳	
現 金	
小 切 手	

有限会社 コーハン舎印刷

代表取締役 原 周二 平

〒861-1331 熊本県菊池市隈府897

TEL0968-25-4151(代)

登録番号 T8-3300-0201-7737

研修報告書

菊池市議会

議長 水上 隆光 様

菊池市議会議員

本藤 潔

研修名 行政視察 二本松市歴史観光施設 にほんまつ城報館

研修先 福島県二本松市 にほんまつ城報館

研修期間 令和6年1月16日～17日

上記により出張しましたので、下記のとおり報告します。

事業概要 二本松城跡前に二本松城文化観光施設を核とする整備を行い、二本松の歴史・文化・魅力を伝える新たな交流拠点の創出と観光振興による地域の活性化を図るとともに、城跡内は、文化課策定による二本松城跡整備基本計画に基づき市のシンボルである二本松城跡を「歴史公園」として整備。

事業経過 H27年度 二本松城址前整備基本構想策定

H29年度 基本設計業務

H30年度 新築実施設計業務、埋蔵文化財発掘調査

R2年度 建築工事、二本松城文化観光施設新築展示製作等業務委託

R3年度 外構工事

R4年度 二本松市歴史観光施設（愛称：にほんまつ城報館）開館

R4年度～5年度 周辺整備工事等の実施

歴史観光
施設の概要

1F 二本松歴史館 2F にほんまつ観光情報館

延べ床面積 1,749.31㎡

事業費 1,711,274,681円

研修報告書

財源 ・ 社会資本整備総合交付金 (40%)

・ 都市構造再編集中支援事業費補助 (50%)

・ 合併特例債

来場者数 166,508人 (R4. 4. 9~R5. 12. 28)

維持費用 17,266,528円 (R4 実績額)

内訳 需用費 9,946,876円

役務費 1,363,510円

委託費 5,405,214円

使用料、賃借料 550,928円

課題 ・ 効果的な情報発信や来館者の市内周遊を促すための方策

・ 閑散期の誘客 ・ 維持費の削減など

所感

人口51,807人、面積344.42km²、議会構成や当初予算額等、歴史溢れる二本松市は本市と共通点が多い。本多二本松市議会議長はじめ執行部の皆さんの話から、歴史を重んじ世代をつないで力ある街づくりを推進する想いが、今回視察した「にほんまつ城報館」に全て詰まっている。特記すべきは市民に愛され歴史に誇りを持ってもらうために設置された「二本松城ガイダンス室」などの発信力。大型5面スクリーンで映し出される迫力ある映像でCGで再現した大手門の姿や本丸までの道のり、二本松城の石垣や四季の移り変わりの様子は圧巻でもあり感動的であった。R4年度の来館者は約9万人。対象者を市民及び市外へターゲットを広げているなかで企画展での取り組みの説明もあったが様々なイベント開催や市内小中学校、各種団体との連携をもって発信していきたいとのこと。市直営で運営することで今後のあり方が問われるのは、費用対効果もそうだが企画の段階から若い世代の学生や各種団体との密な連携をもって、市民が「誇り」とする意識を如何に高めていけるかだと感じた。小雪舞う中に行むに圧倒的存在感を示すにほんまつ城報館が、私たちにエールを送っているようにも感じた視察研修であった。



行程表

木ークラブ様

にほんまつ城報館

令和06年01月16日(火)~01月17日(水) 1泊2日 大人 8名 小人 0名 合計 8名

御座協観光 代理業
熊本県知事監禁旅行業代理業23号
菊池地域農業協同組合 JA菊池旅行センター
〒869-1205 熊本県菊池市旭志川辺1875番地
TEL: 0968-23-3513 FAX: 0968-23-3517
株式会社旅行業務提携先
担当者: [redacted]

1	1/16 (火)	阿蘇くまもと空港 08:00 09:00	ANA524	伊丹空港 10:10 12:00	ANA3179	福島空港 13:05 13:30	【宿泊】 郡山ワシントンホ テル TEL: 024-923-1311
		0243-22-6630 二本松市(にほんまつ城報館)研修 15:00 16:30 17:00	郡山△ 18:00 19:00	宿泊 郡山△ 18:00 19:00	ジャンボタクシー 17:00		
2	1/17 (水)	出発 ホテル 08:30	自己手配	郡山市内視察研修 09:00 11:00	自己手配	福島空港 12:00 13:35	伊丹空港 14:50 16:45
		ANA527 阿蘇くまもと空港 17:55	自己手配	バス 06:00	自己負担 阿蘇くまもと空港 17:55	ANA1625 伊丹空港 09:20 10:35	阿蘇くまもと空港 11:55

※ 悪天候の為、予定されていた飛行機が欠航した為
搭乗便を変更せざる得なかった。

子ども子育て施策について

本席)子どもの育ちと子育てを支える保育施設は、子育て支援の重要な要素であることも、未来への投資として、また地方創生の不可欠な社会資源でもあると認識をしているが、人口減少に伴う幼児教育・保育所・認定こども園の定員変更についてどう対応しているか。

A) (福祉部長) 直近2か年における入所児童数の実数や翌年度当初の入所見込数を基に、施設長へのヒアリングを実施した上で、菊池市子ども・子育て支援事業計画に基づき、教育・保育の需要量に対して適正な供給量となるよう調整している。

本席)自治体ごとのローカルルールがある中で現状にあった迅速な対応を要する。

本席)保育士不足の対応について市ではどのような取組みがあるのか。

A) (福祉部長) 「保育士人材バンク」を設置または「保育補助者雇上強化事業」を実施しており、自治体独自の取組ができないか、園長会でも意見を伺って様々な角度から検討している。

本席)産後ケア一事業促進の周知は十分か。

A) (福祉部長) 育児支援を特に必要とする母子を対象に訪問型、通所型、宿泊型の三つの形態で実施している。出生届時や1〜2か月児の家庭訪問時に産後ケアのチラシを配布して、事業の説明を個別に行い、母子健康手帳アプリ「きくちっく」やホームページ、年間の母子保健事業を記載した「きくちっく健康カレンダー」に産後ケア事業について掲載し周知を図っている。

交流人口の拡充について

本席)TSMC進出に関して、歴史上の接点がある台湾宜蘭市との関係交流を進める考えはないか。

A) (市長) 西郷隆盛さんのご子息、西郷菊次郎さんが台湾では大変な人気であり菊次郎さんを通じて歴史的なつながりのある龍郷町と本市はつながっており、歴史のつながりでも観光交流都市といった垣根の低い交流のやり方を進めていきたい。

本席)運動施設と温泉施設、自然を有する菊池市において、スポーツ交流を積極的に推進するスポーツコンベンションなどを推進して、交流人口を拡充する考えはあるか。

A) (教育部長) モルックなどのニュースポーツなども取り入れたスポーツ交流に組み組み交流人口拡大のための魅力発信のため各種スポーツ大会や温泉などの誘致をしていきたい。スポーツコンベンションも調査研究していく。

経済建設常任委員会

各種団体との意見交換会(9月18日)

- 有言島献財について
- 有言島献財振興協議会・JA 菊池・農業共済組合・森林組合
- TSMC進出に伴う経済対策について
- 建設業協会・企業連・商工会

委員会が担当する予算執行に係る現地視察(3月6日)

- ・竜門ダム周辺整備・古川伊奈橋道路改良工事
- ・四季の里旭志・大井寺4号線拡充工事・市役所前水車

第2回 議会改革検討特別委員会 (4月21日)

検討項目が複数ある中で、「議員定数」と「予算決算常任委員会」の在り方から進めていくことになりました。

市民の声を取り入れながら慎重に進めていきたいと思っています。

菊池市の魅力・移住定住について

本席)「田舎暮らしの本」(宝島社)と雑誌でも紹介された「住みたい田舎ベストランキング」で、菊池市は全国上位に名を連ねたが、魅力ある菊池市に住んでみたいという、本市の移住定住の施策についてどのように取り組んでいくのか。

A) (政策企画部長) 情報発信として市公式ウェブサイトの「きくちっく暮らしのすすめ」や移住ポータルサイトの「ISMOUT(スマウト)」を利用して移住者インタビュー記事を紹介するほか、オンライン移住イベントや県主催の移住相談会などに参加し本市のPRを行っている。

本席)地域の魅力を内外に知ってもらうシシティープロモーションが大切だと思うが、移住政策のどこに重点を置くのか。また移住者の実績は。

A) (政策企画部長) 移住施策の柱となる「空家バンク」登録物件の増加策に加えて、子育て世帯移住支援策に力を入れていきたい。本市の移住施策を通して移住された方の実績は、令和2年度で6世帯13名、令和3年度で12世帯30名であった。

本席)菊池市への移住希望者は約230件ある。一方で「空家バンク」への登録が少ない。今後どう周知し登録件数を増やすためにどのように進めるのか。

A) (政策企画部長) 広報誌への記載や区長文書の配布、固定資産税の納付通知書にチラシを同封して、空き家所有者に送付するほか、生涯学習まちづくり出前講座の一環で説明会を開催しており、今年は花房校区と旭志地区の2か所で実施している。今後も引き続き説明会を開催し、空家バンクの物件登録数の増加に努めていきたい。

本席)市長の考えは。

A) (市長) 今までですこしずつ取り組んできた結果がランキング上位として評価されている。

1,700ある自治体の競争の中で、差別化、認知化が進みつつあるのがTSMC進出の動きも生かしながら、より一層具体的に進めていきたい。移住定住策として特に子育て世代の方に移住してもらう「子育て世帯移住支援事業」の政策などを展開していきたい。



(1) 菊池市市民会館あり方検討委員会の協議状況

4回開催された検討委員会の報告がありました。類似する2施設の「統合」について承認されたというものでしたが今後の時期や場所については、慎重に検討していくとのことです。

菊池市文化会館 … 築43年経過、設備の経年劣化と機能低下
酒 水 ホール … 築27年経過、設備の経年劣化と機能低下

(2) 菊池市小学校南校舎事業

地域間格差の中で、市内小学校の適正化を考えていく必要性を感じています。総事業費7,536万。

(3) 花房さくら坂公園が開園
平成15年の設計から20年の歳月をかけて完成した花房さくら坂公園。総事業費9,300万円。ロケーションとして菊池平野を眼下に一望できる素晴らしい公園だと思いますが、観光拠点として更なる整備と知恵が必要だと思っています。

